

こころの発達

科目ナンバリング EDP-106

選択 2単位

茂垣 まどか

1. 授業の概要(ねらい)

身体、情動、認知、自我の側面から、人間の心の発達を解説する。グループワークやそれに基づくディスカッション、発表も実施する。

2. 授業の到達目標

心の発達に関する心理学の基礎用語を説明することができる。

人のこころの発達を理解することを前提として、他者や他世代の人へ配慮することができる。

3. 成績評価の方法および基準

LMSを利用した中間試験20%,レポート30%,学期末試験50%で総合的に評価する。

4. 教科書・参考文献

教科書

指定しない。資料を用いて授業を進める。

参考文献

岡本祐子・深瀬裕子(編著) 『エピソードでつかむ生涯発達心理学』 ミネルヴァ書房

5. 準備学修の内容

事前に配布・指定した資料や書籍を読んでくる必要がある。

授業で配布した資料、ノートなどを読んで復習し、LMSを利用した中間試験を受験する必要がある。

日常生活の中で、他世代との交流を心がけ、その経験と授業内容をリンクさせて考察すること。

6. その他履修上の注意事項

第1回イントロダクションに必ず出席し、この授業の進め方をよく理解したうえで受講すること。欠席した場合の不利益が大きいので注意すること。

グループ活動を通して意見交換や理解を深めることを実施するため、授業への積極的参加が求められる。また、この授業は資料配布や中間試験・課題等でLMSを利用するので、使い方を習得しておくこと。

授業計画は、進捗状況に応じて調整する場合がある。

7. 授業内容

- 【第1回】 イントロダクション
- 【第2回】 「こころ」とは、「こころの発達」とは
- 【第3回】 身体的発達・運動機能の発達
- 【第4回】 発達における遺伝と環境
- 【第5回】 健全な発達とは
- 【第6回】 社会性の発達1:愛着の形成
- 【第7回】 社会性の発達2:母親からの分離と個体化のプロセス
- 【第8回】 健全な自己愛の発達
- 【第9回】 情動の発達
- 【第10回】 認知的発達
- 【第11回】 自我発達1:自我の芽生え
- 【第12回】 自我発達2:アイデンティティの発達
- 【第13回】 中年期の特徴と心理的状況
- 【第14回】 高齢者の特徴と心理的状況
- 【第15回】 まとめ